

令和6年度 第5回学校運営協議会

令和 7年 2月28日(金)

朝霞市立 朝霞第九小学校

於: 校長室 9:40

次 第

- 1 開会の言葉 司会
- 2 校長挨拶
- 3 会長挨拶
- 4 協議 進行: 会長 内田 明 様
 - (1) 学校評価について
 - (2) 令和7年度教育方針について
 - (3) その他・情報交換・熟議
- 5 閉会の言葉 司会
- 6 今後の予定
 - ・令和7年度第1回学校運営協議会
令和7年 4月30日(水)
 - 1年生を迎える会参観 8:30～ 9:30
 - 学校運営協議会 9:45～10:45

柱	No	評価項目	評価				評価及び改善策として考えられること(要旨)
			A	B	C	D	
学校の組織運営	1	学校は、学校教育目標達成に向けて、全教職員で組織的に取り組んでいる。	6	3			A <ul style="list-style-type: none"> ・チーム「朝九小」として教職員が一丸となって取り組んでいる。 ・校長先生を筆頭に先生方が協力して取り組んでいる。 ・校長を中心に教職員が一丸となり、教育目標を熟知して、その目標達成のため、児童を導いている。 ・学校だよりや授業公開、校内掲示などで開かれた学校の推進に努めている。 ・小規模校だからこそ先生方の連携がとれていると感じる。 ・教育目標の中に幼保との取組も強化した方がよりよい。
	2	学校は、安全・安心に配慮し、危機管理体制を整えている。 (※いじめの未然防止と早期発見、再発防止等の組織的な対応を含む)	6	3			A <ul style="list-style-type: none"> ・いじめ問題には、早期から対応していることで解決できている。 ・校舎増築工事関係で、例年以上に安全面に神経を使い気苦労が大変だったと思うが、完成した新校舎を見学した児童の喜びの笑顔が想像できる。 ・地域の協力と連携があり危機管理体制を整えている。 ・児童の肯定的な意見が多い。 ・1, 2年前より「〇年生の〇〇という子が～」と相談されたり話を聞いたりすることが減った。 ・九小前の道路は今、建設中の物流センターが完成すると、さらに交通量が増えるため、今後も交通安全についての指導が必要。 ・不審者への対応について、学校の対策のおかげで児童が理解してきた。
基礎学力の定着	3	児童生徒は、教職員の指導により、基礎学力を身に付けている。	5	4			A <ul style="list-style-type: none"> ・学力向上の取組が功を奏し成果が見られている。 ・授業に児童が積極的に参加していることで、学校全体としても学力が上がっている。 ・学習指導要領に則した基礎の指導がされている。 ・もう少し児童の自主性が育つといい。 ・教員の話はよく聞いているようだが、家庭での取組も期待する。 ・児童各自が努力をしている。 ・基礎学力を身に付けていないとこれから先々で苦勞しなくてはならないため、遅れ気味の児童のサポートもしっかりしてもらっている。 ・学力の差が気になるところ。 ・放課後も、課題等の指導をしてきている。
	4	学校は、学力向上をめざし、児童生徒の実態に基づいて授業改善に努めている。	4	5			B <ul style="list-style-type: none"> ・ICTを活用した授業、グループワーク等、色々工夫された授業をしていて、児童も積極的に参加してよい。 ・以前よりタブレット端末も活用されている。 ・児童の心をひきつけるようなやる気を起こす魅力ある授業に努めている。 ・できる子と追いつかない子の差をどのあたりでうめているのか気になる。 ・児童に合わせて興味を持つ授業を模索している。 ・テレビモニター等を上手に活用し、楽しい勉強、興味がわく授業をしている。
規律あズ	5	児童生徒は、生活のルールに基づき、発達段階に応じた「規律ある態度」を身に付けている。	4	4	1		B <ul style="list-style-type: none"> ・全体として落ち着いている。 ・勉強等の指導の他に、教員の負担が大きい中、全教職員間で情報を共有しあっている。 ・教員が適切に指導している。 ・教員任せではなく、家庭の理解・協力が必要。 ・様々な個性を持つ児童がいる中、基本的な生活習慣が身につくよう努めている。 ・学年が上がるにつれて責任のある行動をしている。 ・下級生が上級生を見て身につけていく。 ・学校の外でも児童に挨拶するときちゃんと返してくれることが多い。 ・登下校中、帽子をかぶっていないかったり、車道に広がって歩いたりする児童が高学年にわりといる。 ・恥ずかしい気持ち強いのか、もっと挨拶ができるとお互いに気持ちよくなる。

態度の育成	6	学校は、児童生徒の実態把握に基づき、規律ある態度の指導の工夫・改善に努めている。	6	3		A	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳の授業だけではなく、先生方が自らルールを守る姿勢や挨拶をすることなどを、日々児童に見せていることが児童達の姿に反映されている。 ・学校は組織的に取り組み、効果を上げている。 ・先生方は熱心に取り組んでいるが、家庭との連携が必要。 ・学校の指導だけではなく、家庭での協力も必要。 ・先生によって、差があることもあるが、全体ではとても児童を見てくれている。 ・児童に向き合い指導している。 ・一人ずつの環境に合わせて対応している。
	7	児童生徒は、体育の授業や運動部活動、外遊び等の運動に意欲的に取り組んでいる。	5	4		A	<ul style="list-style-type: none"> ・体育の授業を度々見かけるが、児童が楽しそうに取り組んでいる。 ・体を動かすのが不得意、嫌いという子もいる。失敗してもチャレンジしてできた喜びや運動の楽しさを味わってもらいたい。 ・個人差はあるが、休み時間に外で体を動かす児童が多い。 ・何事も技術向上には時間がかかるので、辛抱強く指導している。 ・校庭で遊ぶ児童が多い。休み時間も外遊びをしている子がたくさんいる。 ・校舎増築工事が終わり、校庭が元のように広くなったので、外遊びなど盛んにおこなわれている。 ・ボール遊びをしたい児童が、外遊びを楽しみながら運動している。
健康・体力向上	8	学校は、児童生徒の体力を高めるため、意図的に向上策を講じている。	6	2	1	A	<ul style="list-style-type: none"> ・苦手意識のある児童には、いろいろとやる気を起こすようにあれこれと工夫して、褒めて、認めて、励まし伸ばしていくよう努めている。 ・定期的に体力測定を行っているのもよい。 ・体力テストの結果を見ると頑張っていることがわかる。 ・外遊びやボール投げ、鉄棒教室など計画的に取り組んでいる。 ・いろいろな体育の教室やレクがあって工夫していることがわかる。 ・ボール投げや鉄棒の教室等で、苦手な児童が「できる」を感じることができるのは、よい取組だと思う。
連携	9	学校は、保護者や地域と連携し、その教育力を学力や体力の向上に生かしている。	4	5		B	<ul style="list-style-type: none"> ・学校保護者連絡会を主体として、カインズやJAあさか野、近隣農家等の協力を得て、学校、保護者、地域が一体となり協力し合うことで、学校内での学びの他に、人とのふれあいにより、五感も刺激され社会性を育ててもらっている。 ・カインズとのサツマイモ作りやマルシェ等はいよい取組だと思う。(サツマイモプロジェクト) ・カインズとの連携で販売、栽培を行っており素敵な取組である。 ・カインズとのつながりは定着したが、保護者とのつながりも生かせばいいと思う。 ・学校応援団(けやき団)としては、先生方との連携不足を感じている。 ・校外での活動は、企画から実施まで先生方の苦労は大変だと思うが、今後も続けていってほしい。
	10	保護者や地域は、学校と協力し合い、児童生徒の安全指導・健全育成を推進している。	4	4	1	B	<ul style="list-style-type: none"> ・学校保護者連絡会の見守り隊や地域の方々の協力で、安全に登下校できていると思う。 ・教職員の働き方改革が問われている中で難しいことではあるが、地域との連携をさらに深めていくことが大事。 ・朝九小は、(学校だより等で)他校より地域の連携が深いと感じている。児童が周囲のたくさんの方々に見守られていることを肌で感じ、保護者や児童が安心して登校することができて素晴らしい。 ・カインズや地域の方の安全見守りの協力が得られている。保護者ももう少し積極的に。 ・カインズの協力は、児童の教育活動に貢献している。 ・特に地域との連携が素晴らしい。 ・ボランティアに積極的な保護者の方も多い地域である。下校の見守りに犬の散歩をする人など活用してはどうか。 ・学校保護者連絡会の見廻りで登下校の安全の確認をしている。

柱	No	評価項目	評価				改善策として考えられること
			A	B	C	D	
学校の組織運営	1	学校は、学校教育目標達成に向けて、全教職員で組織的に取り組んでいる。	○				・今後も、人事評価面談や日頃の教育活動において、目標の連鎖を確認し、目標達成に向けて全教職員で団結し組織的に取り組んでいく。
	2	学校は、安全・安心に配慮し、危機管理体制を整えている。 (※いじめの未然防止と早期発見、再発防止等の組織的な対応を含む)	○				・危機管理マニュアルの見直しを行うとともに、安全点検を徹底し共通理解のもと危機管理体制を整える。 ・生徒指導部を中心に情報を共有し全教職員で共通理解のもと共通指導をしていく。 ・いじめ発見時には、迅速に組織的な対応を継続していくとともに早期解消をめざす。
基礎学力の定着	3	児童生徒は、教職員の指導により、基礎学力を身に付けている。		○			・基礎学力が児童に身に付くよう工夫している。授業改善のための教室訪問、家庭学習の定着のための働きかけ等を行っていく。保護者の協力が必要である。
	4	学校は、学力向上をめざし、児童生徒の実態に基づいて授業改善に努めている。	○				・ICTの活用については研修の成果もあり各教科の目的に合わせ、効果的に行われている。 ・主体的、対話的で深い学びの授業実践を目指して日々アップデートが必要である。
規律ある態度の育成	5	児童生徒は、生活のルールに基づき、発達段階に応じた「規律ある態度」を身に付けている。		○			・引き続き、挨拶を中心に指導していく。 ・課題を明確にして、全教職員で共通理解のもと指導にあたる体制を構築する。 ・保護者の協力を得られるよう工夫する。
	6	学校は、児童生徒の実態把握に基づき、規律ある態度の指導の工夫・改善に努めている。	○				・今後も生徒指導部を中心に、共通理解、共通行動で指導にあたる体制を構築する。
健康・体力向上	7	児童生徒は、体育の授業や運動部活動、外遊び等の運動に意欲的に取り組んでいる。		○			・日常の中では、運動に対する意識は二極化が見られる。引き続き、新体力テストだけではなく、運動の必要性を知らせたり外遊びを奨励したりするなどの取組を実施していく。
	8	学校は、児童生徒の体力を高めるため、意図的に向上策を講じている。	○				・各種運動教室を実施している成果は出ているが、全教職員の意識を高めていく必要がある。 ・家庭の協力をさらに求めていく。
連携	9	学校は、保護者や地域と連携し、その教育力を学力や体力の向上に生かしている。	○				・引き続き、学校運営協議会を中心に、学校保護者連絡会やカインズの協力を得て、教育力を向上させていく。 ・地域人材活用支援員を有効活用する。
	10	保護者や地域は、学校と協力し合い、児童生徒の安全指導・健全育成を推進している。		○			・学校保護者連絡会で協力を求めていく。 ・学校応援団と連携を深められるようにする。 ・引き続きカインズの協力を得て、体験活動を含めナインズグリーンガーデン、学校ファームを整備していく。

(注)

○それぞれの質問に対し、児童生徒、保護者や地域、学校全般を振り返り総合的に評価。

A:よくあてはまる B:ほぼあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない

「自己評価」(市内共通項目)評価書

朝霞第(九小)学校 氏名(教職員集計)

柱	No	評価項目	評価				評価及び改善策として考えられること
			A	B	C	D	
学校の組織運営	1	学校は、学校教育目標達成に向けて、全教職員で組織的に取り組んでいる。	○				○全教職員が、校長の構想を理解・共有し、同じ方向を向いて取り組んでいる。
	2	学校は、安全・安心に配慮し、危機管理体制を整えている。 (※いじめの未然防止と早期発見、再発防止等の組織的な対応を含む)		○			○学年、担任だけの関わりにならないよう、管理職を含めた複数の教員で、授業、学級経営を支援する。または、校内巡視を行い、各教職員にフィードバックをする機会、システムをつくる。
基礎学力の定着	3	児童生徒は、教職員の指導により、基礎学力を身に付けている。		○			○学校だけで学力向上を目指すのは難しいため、保護者の協力が必要である。
	4	学校は、学力向上をめざし、児童生徒の実態に基づいて授業改善に努めている。	○				○学力向上の取組が功を奏し、成果がみられている。 ○校内研修を軸にICTを活用した授業改善に努めている。
規律ある態度の育成	5	児童生徒は、生活のルールに基づき、発達段階に応じた「規律ある態度」を身に付けている。		○			○全体としては、落ち着きがみられるようになってきている。
	6	学校は、児童生徒の実態把握に基づき、規律ある態度の指導の工夫・改善に努めている。		○			○生徒指導部を中心に各先生方が連携して取り組んでいる。 ○規律ある行動を身に付けるために、職員全員で規律を守るように指導をしていく必要がある。
健康・体力向上	7	児童生徒は、体育の授業や運動部活動、外遊び等の運動に意欲的に取り組んでいる。		○			○児童は授業中のみならず、外遊びを活発に行っている。
	8	学校は、児童生徒の体力を高めるため、意図的に向上策を講じている。	○				○体育部・特活部主導によるボール投げ・鉄棒教室や外遊び(若葉班スペシャル等)の取組を計画的に進めている。
連携	9	学校は、保護者や地域と連携し、その教育力を学力や体力の向上に生かしている。		○			○学校だより・学年だより・tetoru配信などの発信や学校公開期間の設定などで、保護者地域との連携を進めている。もっと連携していくことで、保護者の学校理解も深まる。
	10	保護者や地域は、学校と協力し合い、児童生徒の安全指導・健全育成を推進している。		○			○学校・保護者連絡会を主体とした従来の活動に加え、カインズ協力の栽培員会活動「ナインズグリーンガーデン」やカインズ及びJAあさか野や近隣農家協力の2年生生活科のサツマイモ栽培、ハッピースマイル協力の読み聞かせ活動など、協力・活動の幅を広げている。

(注)

○それぞれの質問に対し、児童生徒、保護者や地域、学校全般を振り返り総合的に評価。

A:よくあてはまる B:ほぼあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない

保護者様

朝霞市立朝霞第九小学校
校長 小林 美加

学校教育に関するアンケート結果について

春寒の候、保護者の皆様におかれましては、ご清祥のことと拝察いたします。また、日頃より本校の教育活動に、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。

2学期末にご協力いただいたアンケート結果がまとまりましたので、以下にご報告させていただきます。

お忙しい中、ご回答及び貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。制度や設備的な面で、すぐには対応できないこともあります。改善策を検討し、次年度の教育活動へいかしてまいります。

今後ともご協力の程よろしく願いいたします。

1.子どもは、発達段階に応じて、学校教育目標の「すすんで学ぶ子」に育っていると思う。

1そう思う	27	26%
2ややそう思う	57	55%
3あまりそう思わない	15	15%
4そう思わない	2	2%
5わからない	2	2%
合計	103	

2.子どもは、発達段階に応じて、学校教育目標の「思いやりのある子」に育っていると思う。

1そう思う	51	50%
2ややそう思う	46	45%
3あまりそう思わない	2	2%
4そう思わない	0	0%
5わからない	4	4%
合計	103	

3.子どもは、発達段階に応じて、学校教育目標の「たくましい子」に育っていると思う。

1そう思う	32	31%
2ややそう思う	50	49%
3あまりそう思わない	19	18%
4そう思わない	0	0%
5わからない	2	2%
合計	103	

4.学校は、子どもの良さをみつけ、伸ばそうとしていると思う。

1そう思う	37	36%
2ややそう思う	50	49%
3あまりそう思わない	8	8%
4そう思わない	1	1%
5わからない	7	7%
合計	103	

5.学校は、子どもの興味や意欲、個に応じた指導をしていると思う。

1そう思う	34	33%
2ややそう思う	42	41%
3あまりそう思わない	15	15%
4そう思わない	3	3%
5わからない	9	9%
合計	103	

6.学校は、子どもの間違った行動を適切に指導していると思う。

1そう思う	42	41%
2ややそう思う	42	41%
3あまりそう思わない	9	9%
4そう思わない	1	1%
5わからない	9	9%
合計	103	

7.学校は、子どもの不安や悩みの相談にのってくれていると思う。

1そう思う	32	31%
2ややそう思う	42	41%
3あまりそう思わない	17	17%
4そう思わない	1	1%
5わからない	11	11%
合計	103	

8.学校は、健康の保持増進について適切に指導していると思う。

1そう思う	39	38%
2ややそう思う	57	55%
3あまりそう思わない	3	3%
4そう思わない	1	1%
5わからない	3	3%
合計	103	

9.学校は、給食指導・食育指導について適切に指導していると思う。

1そう思う	39	38%
2ややそう思う	54	52%
3あまりそう思わない	5	5%
4そう思わない	0	0%
5わからない	5	5%
合計	103	

10.学校は、防災、防犯、事故防止について適切に指導していると思う。

1そう思う	40	39%
2ややそう思う	57	55%
3あまりそう思わない	3	3%
4そう思わない	0	0%
5わからない	3	3%
合計	103	

【よりよい学校づくりのためにいただいたご意見】(抜粋)

◇今年度は学校公開が何度かあり、子どもの様子を見る機会が増えてよかったです。今後も機会を多く設けていただきたいと思います。

◇熱帯化の気候変化、インドネシア、沖縄よりも暑い埼玉で、9月に運動会の練習はナンセンス。虐待。運動会は11月開催が当然。必然。
50年前の小学生の荷物の重さと比べると今の子供たちのその重さは明らかに重荷。通学の安全と過労の二つの点で合理化、改善を望む。

◇せっかくipadを提供しているので、教育アプリを入れて宿題にするとか、もう少し活用したらいいなと思います。

◇いつも子供のためにありがとうございます。
おそらく、学校でも子どもに様々な指導を行っていると思いますが、子どもが全てを話さない年齢になってきたのでどのような指導を学校で行っているか、知る手段がありません。テトル等で知ることができたら、と思います。

◇現在の担任の先生は一人一人普段からしっかり観てくれていますが、先生によって違うので「そう思う」にはできませんでした。学校全体となるとどうなのでしょう。

◇人数の少ない学校なので、学年に関係無く関わり合うイベントがあると楽しく学校に通えると思います。

◇学校作りとは異なりますが、カインズ横に建築中の物流センターの交通の危険度に関して、児童の安全確保にどの様に対処していくのかとても心配で気になっています。

◇運動会で観客席から見えにくい時があるのでグラウンドの周り全部から見える様にして欲しいです。

◇4年生になっても3クラスのままで進級してほしいです。理由は、人数が増えますと先生の見も届かないところが出てしまうと思います。3年生になってから娘は学校が楽しいということが多くなりました。なのでこの人数のクラスのままで進級してほしいと願います。

◇協力のできる保護者も多いと思うので、ボランティアがもっと活用されるといいと思います。

◇何事にも、出来る事、出来ない事を、差別する事なく、個々のペースで指導して欲しいです。

◇宿題を先生が出さなくなった事で、出来る子と出来ない子の学力の差が開かれたと思いました。

◇いつも先生の楽しく明るいご指導ありがとうございます！良いところも子供の苦手な部分とかもよく見ていただけているなあと感謝しています。

二点ありまして、

①ペーパーレスには賛成なのですが、学年だよりだけ紙と配信両方にしていただけたら嬉しいなと思いました。紙は貼ってカレンダーのようにして家族間で共有しやすかったです。配信は外出先でも見やすいのは良いところだと思います。

②通学班会議の内容が親までなかなか上がってこないの(子どもからは聞くようにしているのですがよくわからない点もあり)登下校中の注意する点など親も理解できた方がいかと思います。毎日決まった子が集合時間の遅れや、以前集合時間の変更などあったみたいですが子供たちと親の情報が違ったなどありました。連絡帳にメモして帰る、テトルを利用するなどあれば共有できるのではと思いました。よろしく願い致します。

◎同様のアンケートを児童にも実施しました。

○全体として、学校生活に満足し、頑張っている様子がうかがえました。しかし、項目に対して肯定することができない児童がいることを忘れず、気持ちに寄り添い、自分の良さを認めることができるよう、ほめて励ます声かけを大切に指導してまいりたいと思います。

1.わたしは、学校(がっこう)が楽(たの)しい。

1そうおもう	230	60%
2すこしそうおもう	104	27%
3あまりそうおもわない	37	10%
4そうおもわない	13	3%
合計	384	

2.わたしは、友(とも)だちとなかよくしている。

1そうおもう	290	76%
2すこしそうおもう	73	19%
3あまりそうおもわない	12	3%
4そうおもわない	9	2%
合計	384	

3.わたしは、自分(じぶん)で考(かんが)えたり行動(こうどう)したりする力(ちから)がついてきている。

1そうおもう	167	43%
2すこしそうおもう	168	31%
3あまりそうおもわない	39	10%
4そうおもわない	10	3%
合計	384	

4.わたしは、毎日(まいにち)の学習(がくしゅう)がわかる。

1そうおもう	185	48%
2すこしそうおもう	139	31%
3あまりそうおもわない	39	10%
4そうおもわない	21	5%
合計	384	

5.わたしは、運動(うんどう)する力(ちから)がついてきている。

1そうおもう	230	60%
2すこしそうおもう	95	25%
3あまりそうおもわない	43	11%
4そうおもわない	16	4%
合計	384	

6.わたしは、自分(じぶん)から あいさつやへんじができる。

1そうおもう	229	60%
2すこしそうおもう	112	29%
3あまりそうおもわない	27	7%
4そうおもわない	16	4%
合計	384	

7.わたしは、安全(あんぜん)に注意(ちゅうい)してすごしている。

1そうおもう	265	69%
2すこしそうおもう	90	23%
3あまりそうおもわない	23	6%
4そうおもわない	6	2%
合計	384	

8.わたしは、すききらいなく 残(のこ)さないで食(た)べている。

1そうおもう	154	40%
2すこしそうおもう	128	33%
3あまりそうおもわない	61	16%
4そうおもわない	41	11%
合計	384	

9.こまったとき、先生(せんせい)は、話(はなし)をきいてくれる。

1そうおもう	258	67%
2すこしそうおもう	87	23%
3あまりそうおもわない	22	6%
4そうおもわない	17	4%
合計	384	

10.先生(せんせい)は、わからないとき、しっかり教(おし)えてくれる。

1そうおもう	304	79%
2すこしそうおもう	59	15%
3あまりそうおもわない	11	3%
4そうおもわない	10	3%
合計	384	



令和7年度
朝霞市立朝霞第九小学校
ランドデザイン

学校教育目標

心豊かでたくましい人間の育成

・すすんで学ぶ子 ・思いやりのある子 ・たくましい子



- ・日本国憲法、教育基本法、学校教育法等の関係法令
- ・学習指導要領
- ・埼玉県教育大綱・第四期埼玉県教育振興基本計画『豊かな学びで 未来を拓く埼玉教育』
- ・埼玉県指導の重点・努力点

目指す児童像

- 自ら課題を見付け、その解決に向けて試行錯誤し**進んで学ぶ子**
- いじめを許さず、人権感覚を身に付けた**思いやりのある子**
- 基本的な生活習慣を身に付け、体力の向上を目指す**たくましい子**
- 夢や志を持ち、その実現に向け努力できる子

- ・朝霞市教育振興基本計画「心豊かに生きる力をはぐくむ 朝霞の教育」
- ・保護者、地域の方の願い
- ・地域、児童の実態・社会の変化

目指す教師像

高い倫理観と使命感を持つ教師
主体的な学びを支援する伴走者
多様なニーズに応え高い指導力をもった教師
フットワークよく率先垂範できる教師
ネットワークを構築し活用する教師
チームワークのある職場づくりを行う教師

元気な挨拶と明るい笑顔で輝きのある学校

- 組織的に教育活動を推進
- 安全・安心
- 地域とともに

学ぶ喜びと感動があふれ、地域から応援してもらえる朝霞九小 ～チーム朝九小で、未来を育てる～

学校経営基本方針

- 1 現在の教育の課題を重点化し、不易と流行（「令和の日本型学校教育」の構築を目指して）の視点から教育活動を推進し**教育活動全体を通じてウェルビーイングの向上を目指す。**
- 2 学校教育目標の具現化に向け、各種活動や取組は目標やねらいに立ち返って見直し・改善を図り、安全対策を考慮しながら実践します。
- 3 社会を生き抜く力（確かな学力、豊かな心、健やかな体、自立する力）を身に付けた児童を育成します。
- 4 地域の宝である子供を真ん中に据え、コミュニティ・スクールとして、学校・家庭・地域が一体となって教育活動を展開する「地域とともにある学校」を目指します。
- 5 「安心・安全な学校」、「子供たちが通いたい学校」、「保護者が通わせたい学校」、「教職員が働きたい学校」づくりを推進します。
- 6 ライフステージに応じた教職員の資質・能力の向上に努めるとともに、風通しがよく、教職員にとって居甲斐・やり甲斐・働き甲斐のある職場づくりを進めます。

今	年	度	の	重	点	！
学年・学級経営の充実 ・経営計画の立案と発達段階を踏まえた計画的な指導 ・一人一人が活かされ、活躍できる学年・学級経営 ・非認知能力の育成	学習指導の充実 ・「わかる授業」の実践 ・「主体的・対話的で深い学び」の授業実践を推進 ・一人一人の学習状況を把握し、評価をいかした学習指導を推進 ・読書活動の推進	生徒指導・教育相談の充実 ・基本的な生活習慣、規律ある態度の育成 ・深い児童理解と自己実現の支援 ・教職員の率先垂範による規範意識の高揚 ・カウンセリングマインドを生かした教育活動の推進	道徳教育・人権教育・特別支援教育の充実 ・道徳教育の充実、人権意識の高揚 ・個別の指導計画の作成と個に応じた指導の充実	体育指導の充実 ・健康で安全な生活を主体的に実践できる児童の育成 ・運動の楽しさを味わわせ体力を高める体育授業実践 ・運動機会の保障	心なごむ教育環境の整備 ・清掃、美化活動を推進、綺麗な学校づくり ・掲示教育の充実 ・四季を彩る草花等の生育による豊かな心の育成	校内研修の充実 ・学校課題研修の推進 ・教職員の資質向上 ・特色ある教育活動の一層の推進 ・人権教育、外国語教育、情報教育等の研修

令和 7年 2月28日

学校運営協議会委員 様

朝霞市立朝霞第九小学校
校長 小林 美加

令和6年度 第43回卒業証書授与式のご案内

残雪の候、学校運営協議会委員の皆様には、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。
また、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本校では、令和6年度第43回卒業証書授与式を下記により挙行いたします。つきましては、卒業生の希望にあふれる姿をご覧いただきたく、ご多用とは存じますが、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

記

- 1 期 日 令和7年3月24日(月)
- 2 時 程 (1) 受 付 午前 8時30分～午前 8時40分
(2階家庭科室前)
(2) 卒業生入場 午前 8時55分
(3) 卒業証書授与式 午前 9時00分～午前10時00分
(4) 写真撮影 午前10時10分～午前10時25分
(5) 学級活動 午前10時30分～午前10時45分
(6) 見 送 り 午前11時00分
- 3 会 場 朝霞市立朝霞第九小学校 体育館
- 4 備 考
 - ・控室は、2階家庭科室になります。
 - ・式の時間は、1時間程度を予定しています。
 - ・式には在校生代表として5年生が参列します。1～4年生は臨時休業日となります。